

II 地区別編

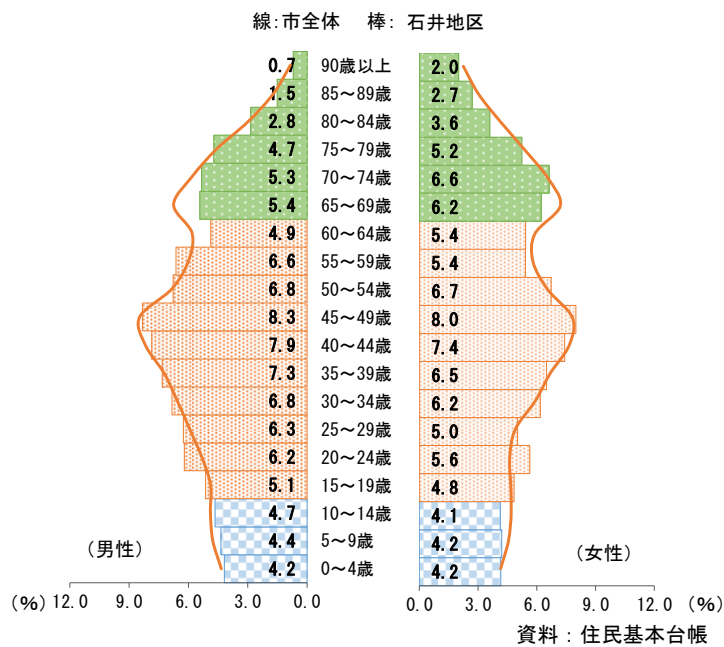
1 石井地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：13,939人（男性7,159人，女性6,780人）
 - ・ 世帯数：6,360世帯（1世帯当たり2.19人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：5,157人
 - ・ 高齢化率：23.4%（市全体24.5%）
 - ・ 要介護認定率：15.3%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図II-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図II-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	12.9%	13.6%
15～64歳	63.8%	61.9%
65歳以上	23.4%	24.5%

資料：住民基本台帳

図II-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	56.8	61.6
老年人口指数	36.7	40.1
年少人口指数	20.2	21.5
老年化指数	181.9	186.4

資料：住民基本台帳

図II-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	2.0%	2.6%
第2次産業	29.3%	26.8%
第3次産業	68.7%	70.6%

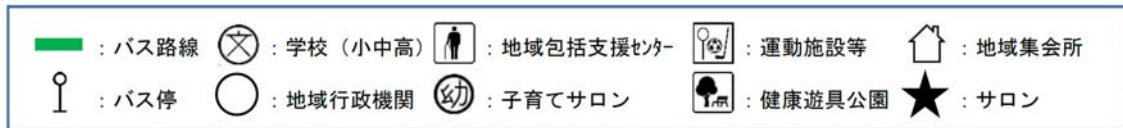
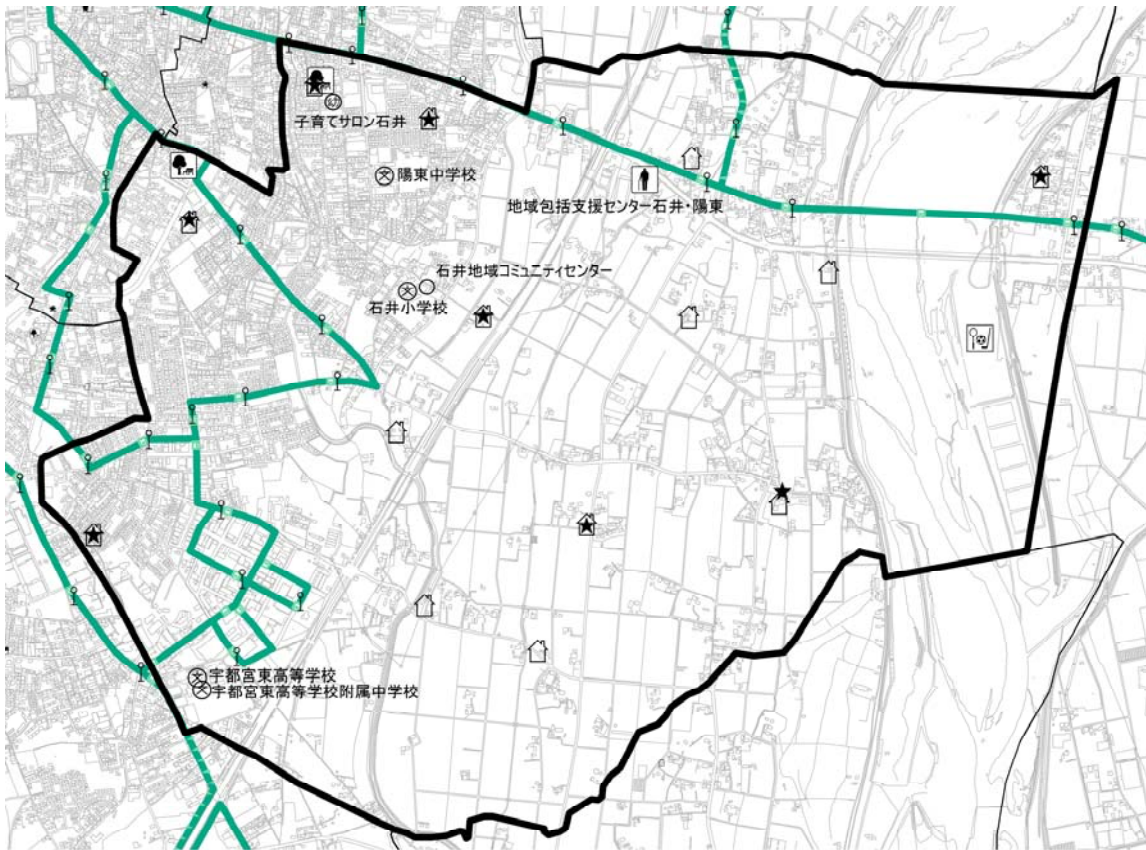
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	20自治会
	加入世帯数	3,074世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯パトロール ・ 防犯カメラの設置 ・ 河川課職員を講師とした水害に関する研修会の開催 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	5～7月：各種ペタンク大会 10月：体育祭	
地区イベント	11月：文化祭	

資料：令和元年度宇都宮市みんなであちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線 (本数)	665 本	運動施設等	1 施設
バス停	16 か所	健康遊具公園	2 か所
駅	0 駅	地域集会所	14 か所
学校 (小中高)	4 校	ふれあい・いきいきサロン	8 か所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	4 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	8 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	3 施設

【地域の質的状况】

- 石井地区は、市街地域と市街化調整区域が混在している地域であり、地区の東側は、東端に鬼怒川が流れ農地が広がり、西側は密集した住宅地内に商業施設や学校、病院等が充足し、学生や子育て世代が多い。
- 主要道路として、新4号バイパスや石井街道（国道123号線）があることで交通量も多い地域ではあるが、東側のエリアにはバス路線が少ない上、地域内の移動の利便性のニーズが高まったため、令和2年度からは西側エリアを中心とした地域内交通「ぐるっと石井号（定時定路）」、東側エリアを中心とした「スマイル石井号（デマンド）」の試行運転が始まったところである。今後はLRTの開業により更なる交通の利便性の向上が期待できる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(平成30年度)等

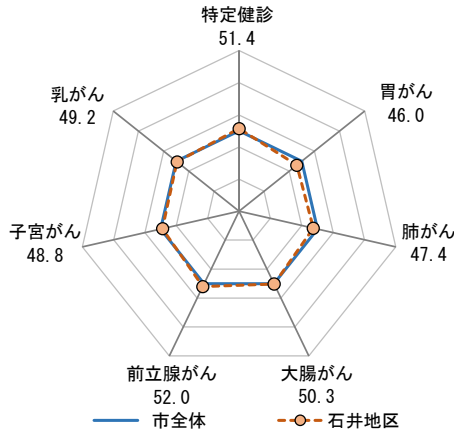
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値。*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値。*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

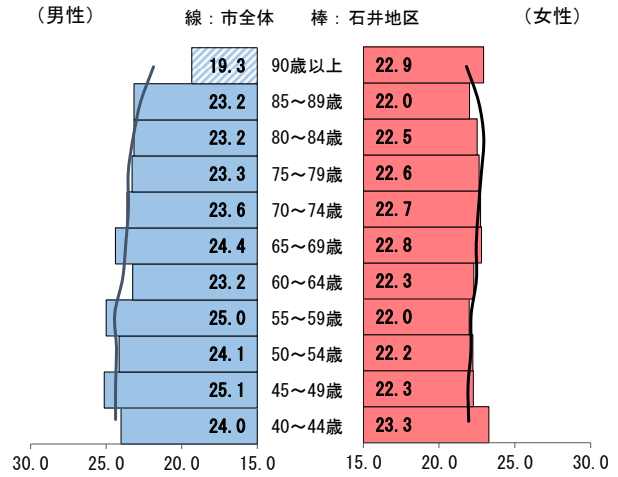
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
乳がん：30歳以上 (女性のみ) (40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

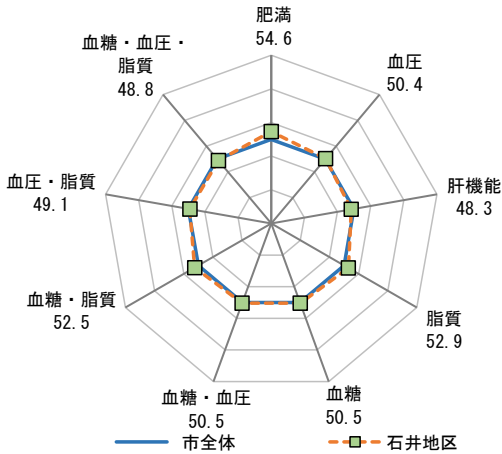
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

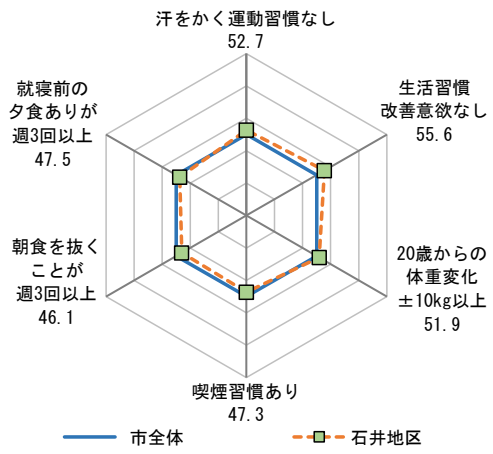
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

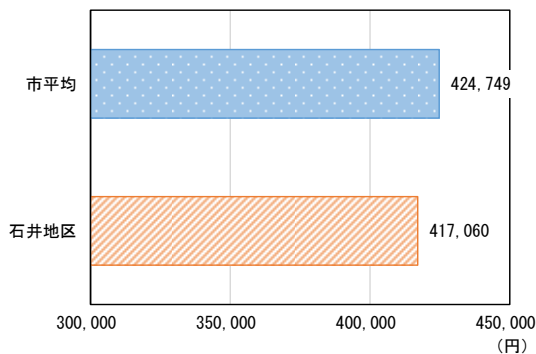


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

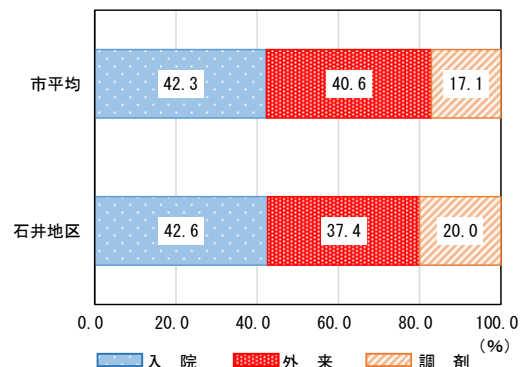
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	4.23% (=)	4.21%
高血圧症	4.42% (=)	4.34%
脂質異常症	3.84% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.08% (=)	0.09%
脂肪肝	0.33% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.43% (=)	0.33%
脳出血	0.49% (=)	0.40%
脳梗塞	1.90% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	4.07% (=)	3.64%
心筋梗塞	1.01% (=)	1.02%
がん	9.42% (↑)	8.80%
筋・骨格	11.04% (↑)	10.49%
精神	2.58% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.25% (=)	0.25%
慢性腎不全	6.11% (↓)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	3,259人	
認定者数	500人	15.6%
認定率	15.3%	

【内訳】

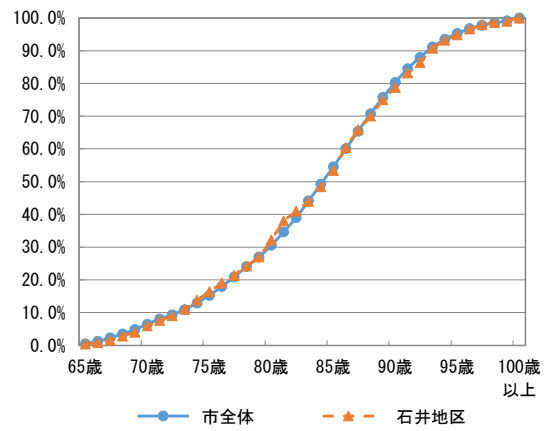
	人数	構成比	
要支援	要支援1 68人	31.4% (=)	30.9%
	要支援2 89人		
要介護	要介護1 86人	32.8% (↓)	34.1%
	要介護2 78人		
	要介護3 62人		
	要介護4 69人		
	要介護5 48人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

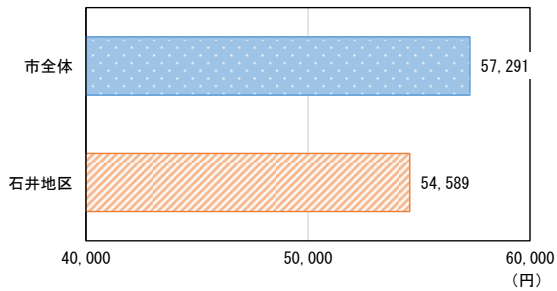
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件当たり介護給付月額

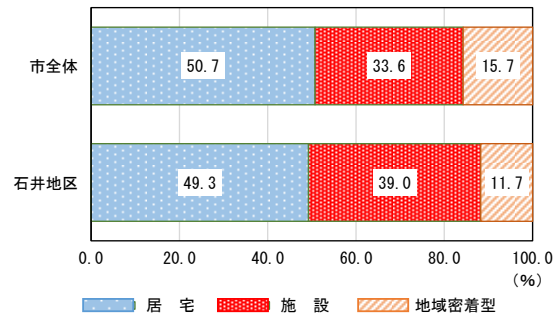
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

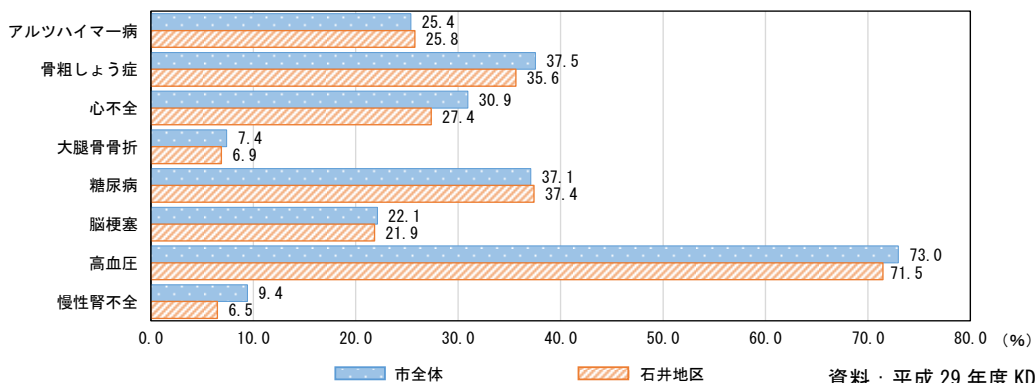
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

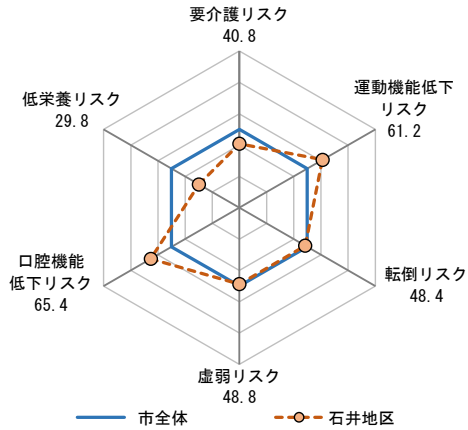


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

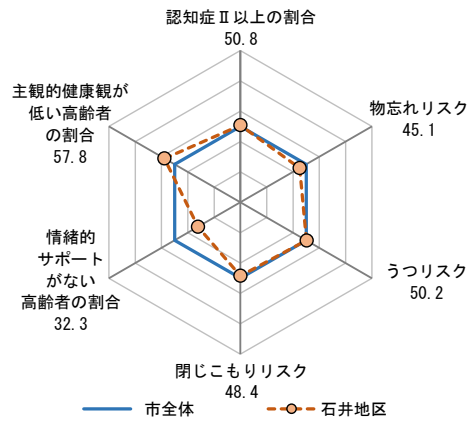
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク（小さいほど良い）



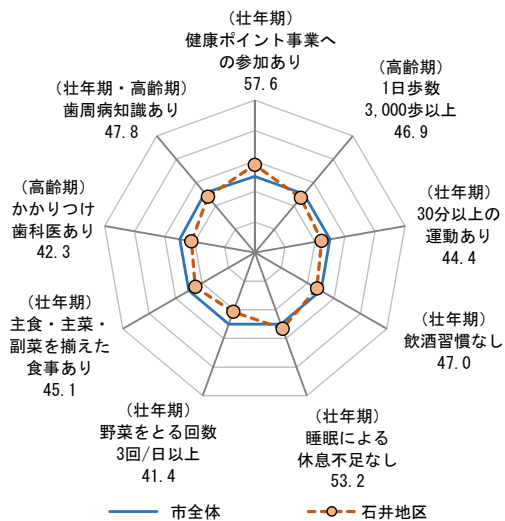
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク等（小さいほど良い）



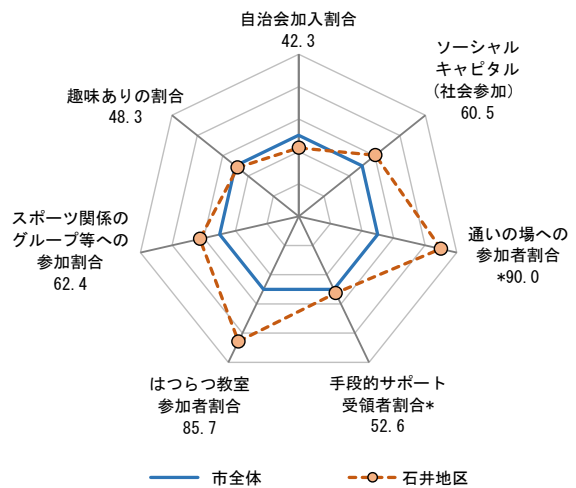
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣（大きいほど良い）



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク（大きいほど良い）



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況（大きいほど良い）

P. 14 参照

① 介護健康度

12.04 点/20 点
[17 位/39 地区]



② 生活習慣健康度

14.21 点/25 点
[28 位/39 地区]

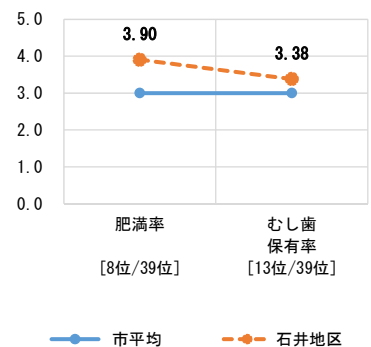
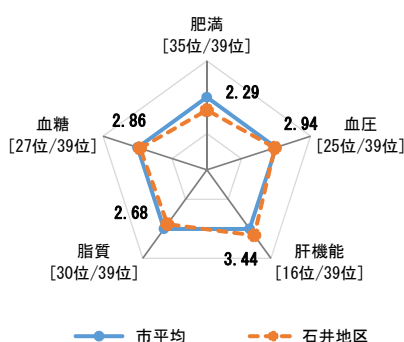
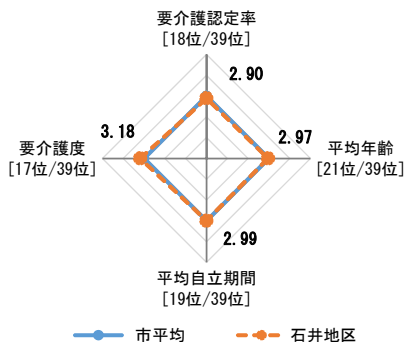


③ 子ども健康度

7.28 点/10 点
[9 位/39 地区]



[関連指標]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第2次産業」の占める割合が高い。
- ・ 地域内や隣接した地域には公共施設や商業施設が数多く存在している。
- ・ 市街化区域と市街化調整区域が混在しており、公共交通機関を補完するための地域内交通の運行が始まっている。

【健診・医療・介護】

- ・ がん検診受診率は、市全体に比べて「前立腺がん」はやや高く、「胃がん」「肺がん」はやや低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「肥満」「脂質」「血糖」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活習慣改善意欲なし」が高く、「汗をかく運動習慣なし」もやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べてやや低いが、医療費の内訳は、市全体に比べて「がん」「筋・骨格」が高い。
- ・ 1件当たりの介護給付月額、市全体に比べてやや低いが、サービス別介護給付額は、市全体に比べて「施設」における給付額が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」「口腔機能低下リスク」が特に高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体と比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」が特に低い。
- ・ 生活習慣は、「かかりつけ歯科医あり」「野菜をとる回数3回/日以上」「30分以上の運動あり」が低く、「歯周病知識あり」「1日歩数3,000歩以上」「飲酒習慣なし」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」「はつらつ教室参加者割合」は極めて高く、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」は特に高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」の点数とも市平均と同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」の点数が全市に比べて低く、「血压」「肝機能」「脂質」「血糖」の点数は市平均と同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数が高く、「むし歯保有率」の点数は市平均と同等である。

イ 地域の課題

- ・ 石井地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「肥満」「脂質」「血糖」がやや高く、「生活習慣改善意欲なし」は高い。生活習慣の改善意欲と血糖リスク保有率は相関があり、生活習慣病予防の推進をしていくための取組が必要である。また、肥満リスク保有率と汗をかく運動習慣は相関があり、肥満リスクを減らすため、日常生活における汗をかく運動の取組が必要である。
- ・ 介護健康度は、市平均と同等であるが、要支援・要介護リスクは、市全体比べて「口腔機能低下リスク」が高く、口腔機能低下リスクと介護健康度は相関があり、また、生活習慣において「かかりつけ歯科医あり」「歯周病知識あり」が低くなっていることから、かかりつけ歯科医の必要性や歯周病の知識の普及を行うなど口腔機能の向上を図る取組が必要である。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークにおけるソーシャルキャピタルや情緒的サポートのある高齢者の割合は、介護健康度と相関があり、引き続き第2層協議体「向こう3軒両隣」などの地域の活動や、サポート体制を維持するとともに、こうした社会参加や社会的ネットワークを活用し、介護予防や生活習慣病の予防を図る必要がある。